

当院にて白内障手術を受けられた患者様へ

1. 現在、当院は「HOYA トーリック眼内レンズの術後早期における回転」という研究を行っています。これは、白内障手術の際に、トーリック眼内レンズ（乱視を補正する眼内レンズ）を入れた患者様が、手術後、長期に渡って視力に変化がないか、また乱視度数に変動がないかを調べる研究です。
2. 調査の対象となるのは平成 26 年 1 月から平成 28 年 8 月までに当院にて白内障手術を受けた際にトーリック眼内レンズ（iSert Micro Toric：HOYA 社または AcrySof IQ ReSTOR Toric：Alcon 社）を挿入され、術後 1 週間以上経過した患者様です。
3. 性別、年齢、手術日、視力、眼内レンズの固定角度などについて、調査担当医師が対象となる患者様の症例調査票を作成します。
4. 症例調査票には、住所・氏名などの患者様の個人が特定される情報が入力されることはありません。
5. 本研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前や個人を特定する情報が公表されることはなく、個人情報を守られます。
6. この研究への参加を希望されない場合は、その旨をお知らせ下さい。参加されない場合でも、患者様が不利益を受ける事はありません。
7. 本研究について質問あるいは疑問がある時は、いつでも研修責任者または問い合わせ窓口にご連絡ください。
8. この研究は東京歯科大学倫理審査委員会による審査を経て、学長の承認を受けて行われています。

研究責任者 ビッセン弘子（教授）

問い合わせ窓口 東京歯科大学水道橋病院眼科
電話 03-5275-1856